

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）
「スマート物流サービス」推進委員会（第2回）
議事要旨

1. 日時：令和元年8月20日（火） 13：30～14：30

2. 場所：中央合同庁舎第4号館12階 1203会議室（東京都千代田区霞が関3-1-1）

3. 出席者：（建制順、敬称略）

<議長、プログラムディレクター>

田中 従雅 ヤマトホールディングス株式会社 常務執行役員

<サブ・プログラムディレクター>

荒木 勉 東京理科大学大学院イノベーション研究科 研究科長

<管理法人>

大内 久夫 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

SIP スマート物流サービス管理法人 事務局長

<関係省庁>

仙崎 達治 内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室 企画官

飯田 洋 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室 企画官

荻原 直彦 総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課長

（代理出席：加藤 智之 課長補佐）

早川 卓郎 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究調整官

内田 隆 経済産業省 商務情報政策局 消費・流通政策課

消費経済企画室長 / 物流企画室長

伊崎 朋康 国土交通省 総合政策局 技術政策課 技術開発推進室長

（代理出席：川邊 将史 課長補佐）

飯塚 秋成 国土交通省 総合政策局 物流政策課長

中本 隆 国土交通省 港湾局 技術企画課 技術監理室長

田村 顕洋 国土交通省 海事局 海洋・環境政策課 技術企画室長

（代理出席：加藤 訓章 先進船舶規格調整官）

<事務局>

高原 勇 内閣府 大臣官房審議官（科学技術・イノベーション担当）

江頭 基 内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション）付

参事官（戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）担当）付 企画官

松本 一紀 内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション）付

参事官（戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）担当）付 上席政策調査員

4 . 議 事 :

- (1) 「スマート物流サービス」研究開発計画見直しの経緯について
- (2) 「スマート物流サービス」研究開発計画(案)について
- (3) 「スマート物流サービス」推進体制(案)について
- (4) 今後のスケジュール
- (5) その他

5 . 配布資料 :

資料 1	S I P「スマート物流サービス」推進委員会構成員名簿
資料 2	S I P「スマート物流サービス」研究開発計画見直しの経緯【非公開】
資料 3 - 1	S I P「スマート物流サービス」研究開発計画(案)について【非公開】
資料 3 - 2	S I P「スマート物流サービス」研究開発計画(案)
資料 4	S I P「スマート物流サービス」推進体制(案)
参考資料 1	S I P「スマート物流サービス」推進委員会の設置について【非公開】
参考資料 2	S I P「スマート物流サービス」推進委員会運営要領【非公開】
参考資料 3	S I P「スマート物流サービス」第 1 回推進委員会議事要旨
参考資料 4	戦略的イノベーション創造プログラム運用指針

6 . 議事要旨 :

議事に先立ち、荒木勉サブ・プログラムディレクターの紹介、内閣府担当者変更に関する紹介があった。

- (1) 「スマート物流サービス」研究開発計画見直しの経緯について
資料 2 に基づき、江頭企画官より「スマート物流サービス」研究開発計画見直しの経緯について説明がなされた。
- (2) 「スマート物流サービス」研究開発計画(案)について
資料 3 - 1 に基づき、田中 PD より「スマート物流サービス」研究開発計画(案)について説明がなされた。データ標準化の必要性に関するコメントがなされた。
- (3) 「スマート物流サービス」推進体制(案)について
資料 4 に基づき、江頭企画官より「スマート物流サービス」推進体制(案)について説明がなされた。
業界等との意見交換・情報収集等を行う仕組みの重要性に関するコメントがなされた。
- (4) 今後のスケジュール
江頭企画官より、8 月 2 9 日に予定されているガバニングボードで「スマート物流サービス」研究開発計画(案)を諮り、承認が得られたら 9 月中に研究開発責任者を公募し、10 月中旬以降に研究開発をスタートする旨の説明がなされた。
- (5) その他
既存のデータ基盤との連携等に関してコメントがなされた。
最後に、議長の田中 PD から結びの挨拶があり、閉会となった。